

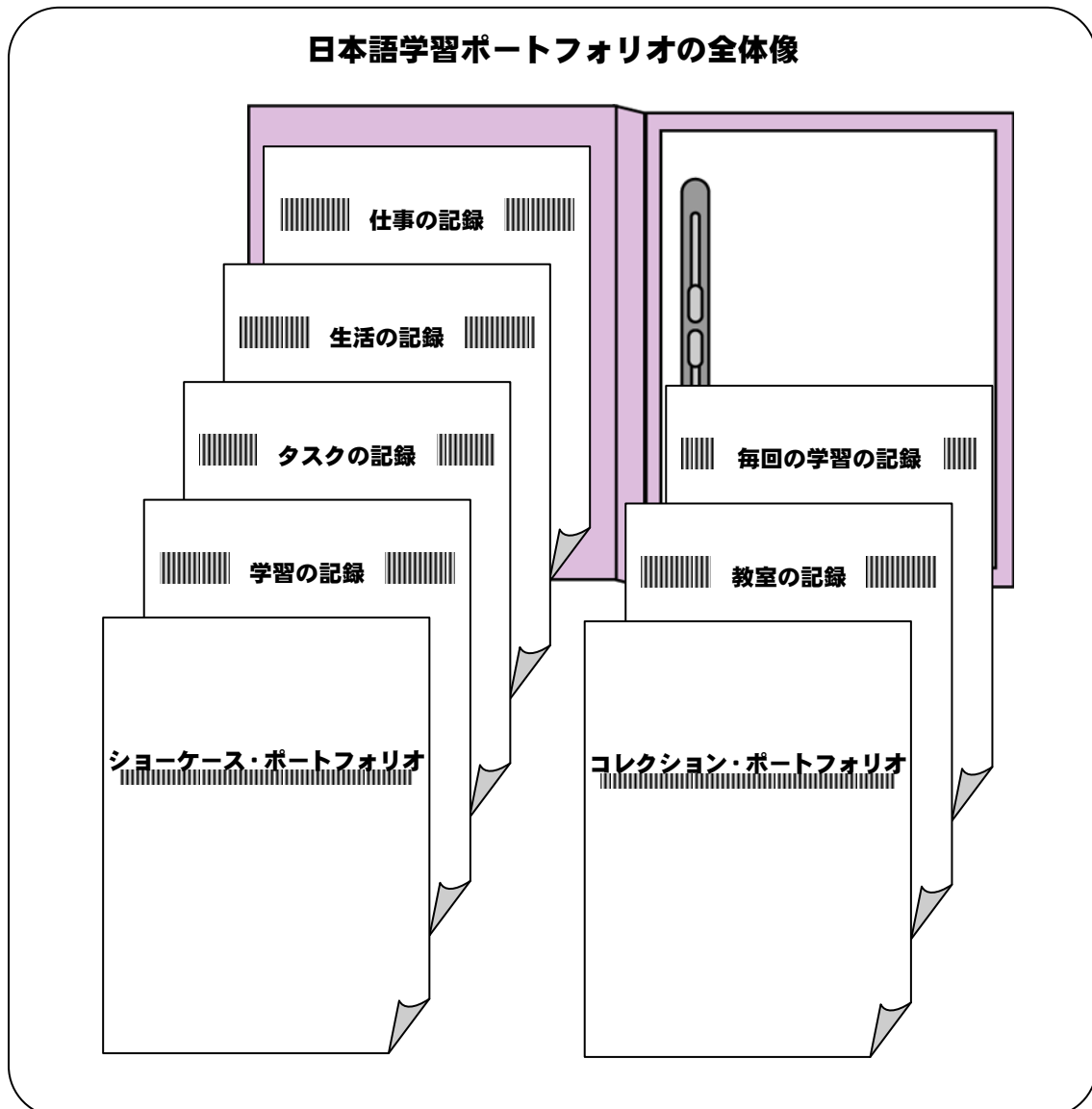
能力評価に関する検討の具体的な成果物について（たたき台）

能力評価ツール（たたき台）

1. 能力評価ツールの目的

日本語教育小委員会での議論を踏まえ、本能力評価ツール（たたき台）は、(1)日本語学習および周囲とのコミュニケーションの動機継続につながるものであること、(2)学習者の継続的な学習支援につながるものであること、(3)学習者の社会参加およびチャンスの拡大につながるものとして活用されることを目的として作成。

2. 能力評価ツールの概要



(1) ショーケース・ポートフォリオ

学習者が、自らの学習、生活（滞在）、就業の履歴を記録するポートフォリオであり、以下の（ア）～（エ）の内容を含む（※コレクション・ポートフォリオの要約を含む）。学習者が日本語学習支援者や家族のほか、地域住民や学校、企業などの第三者と共有することを前提とする。

（ア）学習の記録

一定の教室、一定期間の学習について、場所、期間、学習目標、成果、教材名等を記録する。

（イ）タスクの記録

「生活上の行為」をベースとしたタスクのリスト。自身が学習した項目について、学習した場所、日付、評価（自己評価、他者評価）を記録する。

（ウ）生活の記録

居住開始年月、居住地を記録する。

（エ）仕事の記録

就業開始年月、職業、職種を記録する。

学習者がこれらの記録を携帯し、家族、地域住民、日本語学習支援者らと共有することにより、次のような効果が期待される。

- 学習者自身が、一定の期間のうちに何を学び、どのような成果を修めたのかを振り返る材料とする。これにより、今後の学習の目標を立てやすくし、動機の継続を促す。
- 学習者が、周囲の人（家族、地域住民）と共有することで、コミュニケーションのきっかけとなり、学習の動機付けとなる。
- 学習者が、転居などにより日本語教室を移動した際に、受け入れ先の支援者が参照し、継続的、効果的支援を行う。
- 学習者の進学や就職などの機会拡大につながる。

(2) コレクション・ポートフォリオ

学習者が、日本語教室等での学習活動について記録するポートフォリオであり、次の(ア)、(イ)の内容を含む。主に、日本語学習支援者と共有することを前提とする。

(ア)教室の記録

日本語教室（学校・機関）等について、教室の名前、期間、曜日、時間、使用教材を記録する。

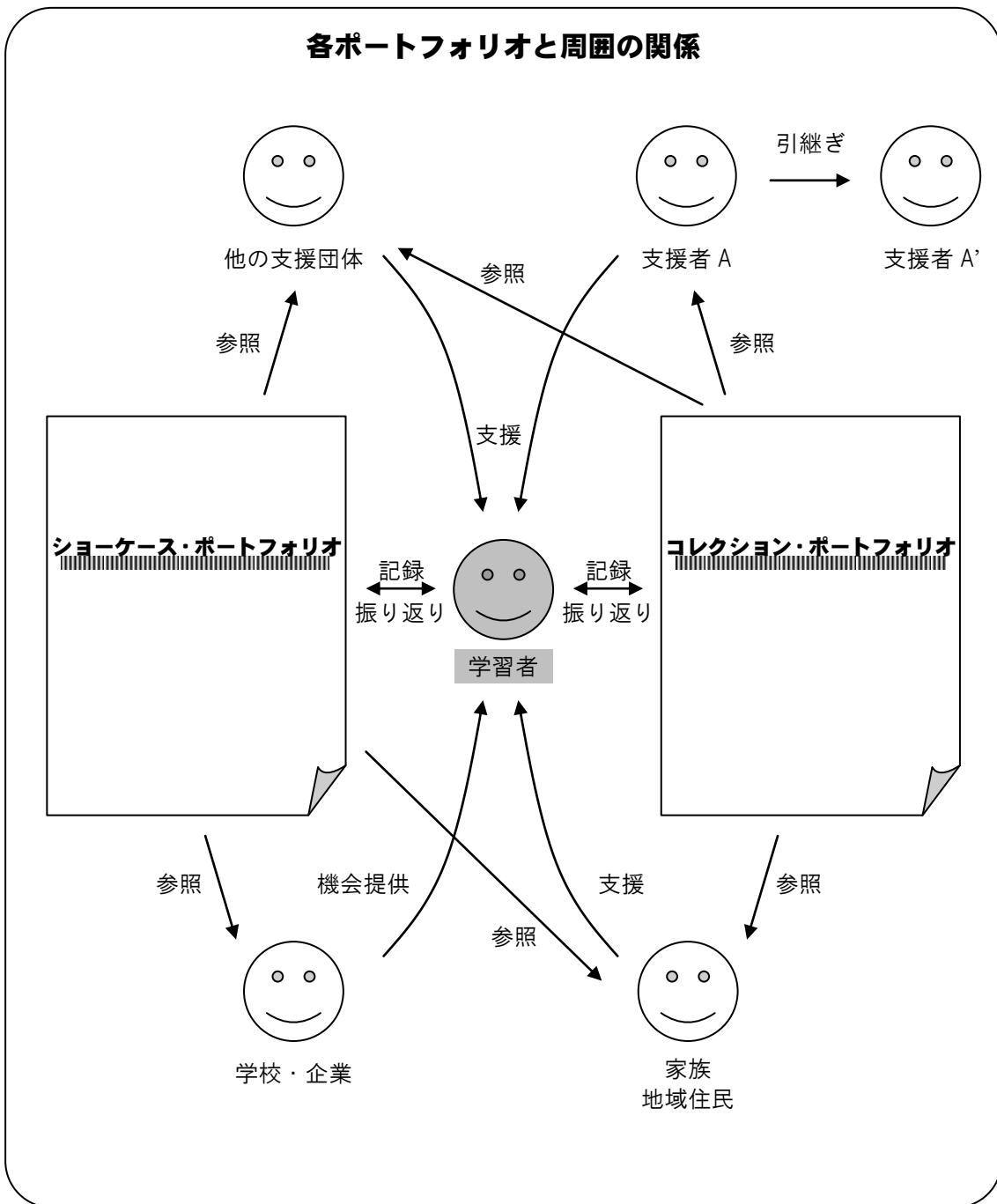
(イ)毎回の学習の記録

日本語教室での毎回の学習ごとに、日付、支援者の名前、学習テーマ、修得事項、今後の希望、全体の振り返りについて記録する。支援者のコメントも得る。

学習者がこれらの記録を携帯し、日本語学習支援者と共有することにより、次のような効果が期待される。

- 学習者自身が、日本語教室等での毎回の学習において、何を学び、どのような成果を修めたのかを振り返る材料とする。
- 日本語学習支援者と共有することにより、日本語学習支援者は学習者の学習の過程を把握し、適切な支援を行う資料とする。

各ポートフォリオと周囲の関係



ショーケース・ポートフォリオ

これは、あなたの「日本語の学習」「生活」「仕事」について記録するものです。

【学習の記録】では、あなたの日本語の学習について、どこで、どのくらい学習したのか。そこでは、どんなことを目標にして学習をしたのか。その結果、どんなことができるようになったのかを記録します。

【タスクの記録】では、あなたが日本語でできるようになったことについて、いつ学習したのか、どのくらいできるようになったのかを記録します。

【生活の記録】では、あなたが、これまでに日本のどこに、どのくらい住んでいたのか記録します。

【仕事の記録】では、あなたが、自分の国や日本で、これまでにしてきた仕事のことを記録します。

- この記録を振り返り、これまでに自分が日本語でできるようになったこと、これからできるようになりたいことを考えてみましょう。
- この記録を家族や近くに住んでいる人にも見せてみましょう。あなたが日本語を使うきっかけになるだけでなく、周りの人たちがあなたを助けてくれるきっかけになるかもしれません。
- 引越しなどで日本語教室が変わったときは、新しい日本語教室の人にも見せてください。新しい日本語教室の人は、あなたの学習を助けるための情報が必要です。これを見ることで、あなたに合った学習を用意してくれるでしょう。
- この記録は、新しい学校に行くときや、仕事を探すときにも役立ちます。新しい学校や会社の人たちは、あなたが日本語を使って何ができるのかを理解してくれるはずです。

学習の記録

【例】

- (1) 日本語の学習をした教室や学校，機関の名前を書きます。
- (2) 日本語教室で日本語の学習を始めた年と月，学習が終わった年と月を書きます。
- (3) この日本語教室で学習している間の大きな目標を書きます。毎回の教室の目標ではありません。全部の教室の学習で、できるようになりたいと思ったことを書きます。
- (4) この日本語教室で学習している間に、できるようになったことを書きます。
- (5) 日本語教室で使った教科書や教材の名前を書きます。プリントなどを使った場合は、このコレクション・ポートフォリオにとじておきましょう。

1	(1)	教室の名前	あさひ日本語教室
	(2)	期間	2010年 4月～ 2010年 7月
	(3)	学習の目標	1)家族のことを話す 2)仕事のことを話す 3)病院へ行く
	(4)	できるようになったこと	1)父，母，つま，こども，おじいさん，おばあさん，おとうと 2)ブラジルで，電子部品の工場で働きました。 3)あたまが，いたいんです。はが，いたいんです。
	(5)	教科書や教材の名前	1)できる日本語 2)教室のプリント 3)

No. 1		
(1)	教室の名前	
(2)	期間	年 月～ 年 月
(3)	学習の目標	1) 2) 3)
(4)	できるようになったこと	1) 2) 3)
(5)	教科書や教材の名前	1) 2) 3)

No. 2		
(1)	教室の名前	
(2)	期間	年 月～ 年 月
(3)	学習の目標	1) 2) 3)
(4)	できるようになったこと	1) 2) 3)
(5)	教科書や教材の名前	1) 2) 3)

No. 3		
(1)	教室の名前	
(2)	期間	年 月～ 年 月
(3)	学習の目標	1) 2) 3)
(4)	できるようになったこと	1) 2) 3)
(5)	教科書や教材の名前	1) 2) 3)

No. 4		
(1)	教室の名前	
(2)	期間	年 月～ 年 月
(3)	学習の目標	1) 2) 3)
(4)	できるようになったこと	1) 2) 3)
(5)	教科書や教材の名前	1) 2) 3)

No. 5		
(1)	教室の名前	
(2)	期間	年 月～ 年 月
(3)	学習の目標	1) 2) 3)
(4)	できるようになったこと	1) 2) 3)
(5)	教科書や教材の名前	1) 2) 3)

タスクの記録

【例】

- (1) **【学習の記録】** の教室の番号を書きます。
- (2) 学習した日付を全部書きます。
- (3) あなたがどのくらいできるようになったかを、自分で考えて書きます。
- (4) あなたがどのくらいできるようになったかを、先生に書いてもらいます。

(以下は、「標準的なカリキュラム案で扱う生活上の行為の事例」をサンプルとして引用。これらの項目をカリキュラム案の能力記述のように細分化する、別の基準で段階性を持たせるなどの検討が必要。同時に、評価方法、評価基準も要検討。資料3：論点③、④、⑤参照。)

		学習の		自己評価	他者評価
		場所	日付		
I 健康・安全に暮らす					
01 健康を保つ					
(01)医療機関で治療を受ける					
	・隣人に容態を伝えて助言を求める	1	2010/4/11	B	C
	・初診受付で手続きをする	1	2010/4/18	A	B
	・医者診察を受ける				
	・病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する				

【タスクのリスト】

		学習の		自己評価	他者評価
		場所	日付		
I 健康・安全に暮らす					
01 健康を保つ					
(01)医療機関で治療を受ける					
		・隣人に容態を伝えて助言を求める			
		・初診受付で手続きをする			
		・医者診察を受ける			
		・病気への対処法・生活上の注意などを質問し答えを理解する			
(02)薬を利用する					
		・医療機関で処方せんをもらい、内容を確認する			
		・症状を説明し、薬を求める			
		・薬剤師等の「効用、用法、注意」の説明を理解する			
02 安全を守る					
(04)自己に備え、対応する					
		・各種の標識・注意書き等を理解する			

生活の記録

【例】

	住み始めたとき	住んでいたところ
例	2010年8月	埼玉県 おおみや市・区

	住み始めたとき	住んでいたところ
1	年 月	県 市・区
2	年 月	県 市・区
3	年 月	県 市・区
4	年 月	県 市・区
5	年 月	県 市・区
6	年 月	県 市・区
7	年 月	県 市・区
8	年 月	県 市・区
9	年 月	県 市・区
10	年 月	県 市・区

仕事の記録

【例】

	働き始めたとき	会社の名前	仕事の種類
例	2010年 10月	●●電子株式会社	エンジニア

	働き始めたとき	会社の名前	仕事の種類
1	年 月		
2	年 月		
3	年 月		
4	年 月		
5	年 月		
6	年 月		
7	年 月		
8	年 月		
9	年 月		
10	年 月		

コレクション・ポートフォリオ

コレクション・ポートフォリオは、あなたが学習している「日本語教室（学校・機関）」や「毎回の学習」について記録するものです。

【教室の記録】では、あなたが学習している日本語教室（学校・機関）について、教室の名前、機関、曜日、時間などを記録します。このページは、その日本語教室での**【毎回の学習の記録】**の表紙のページになります。

【毎回の学習の記録】では、日本語教室での毎回の学習のことを記録します。この記録は、日本語で書かなくてもかまいません。

- 毎回の教室ごとに、その日に日本語でできるようになったことや、難しいと思ったこと、またこれから学習したいと思うことを、振り返りましょう。
- この記録は、先生と話し合いながら記入しましょう。話し合いながら、日本語でできるようになったこと、これからできるようになりたいことを一緒に考えてみましょう。
- この記録を家族や近くに住んでいる人にも見せてみましょう。あなたが日本語を使うきっかけになるだけでなく、周りの人たちがあなたを助けてくれるきっかけになるかもしれません。

教室の記録

【例】

- (1) 日本語の学習をした教室や学校，機関の名前を書きます。
- (2) 日本語教室で日本語の学習を始めた年と月，学習が終わった年と月を書きます。
- (3) 日本語教室の曜日を書きます。
- (4) 日本語教室の始まる時間と終わる時間を書きます。
- (5) 日本語教室で使った教科書や教材の名前を書きます。プリントなどを使ったときは、「毎回の学習の記録」の後にとじておきましょう。

(1)	教室の名前	あさひ日本語教室
(2)	期間	2010年 4 月～ 2010年 7 月
(3)	教室の曜日	水曜日
(4)	教室の時間	19:00 ～ 21:00
(5)	教科書や教材の名前	

(1)	教室の名前	
(2)	期間	年 月～ 年 月
(3)	教室の曜日	
(4)	教室の時間	～
(5)	教科書や教材の名前	

毎回の学習の記録

【例】

- (1) 今日の教室で学習するテーマを記入します。例) 病院へ行く, 地震, 買い物をする
- (2) 今日の教室で新しく覚えたことばを記入します。
- (3) 今日の教室で新しく覚えた文を記入します。
- (4) 今日のテーマについて, 思ったことを記入します。生活の中で役に立つと思ったこと, 難しいと思った文などを記入します。記入したら, 先生にも見てもらって, 先生の感じたことを書いてもらいましょう。
- (5) 生活の中で, これから使ってみたいことばや文を記入します。

【今日 勉強したこと】

月	日	曜日	先生の名前
(1)	今日のテーマ		
	病院へ行く		
(2)	新しく覚えたことば		
	外科, 内科, 小児科, 咳, やけど, 熱, めまい		
(3)	新しく覚えた文		
	どこへ行きますか? どうしましたか? 頭が痛いんです。やけどをしました。熱があります。		
(4)	これから学習したいことばや文		
	くすりのこと		
(5)	今日のテーマはどうでしたか。		
	びょうきのことは やくにたちます。べんりです。		
	先生のコメント		
	びょうきのなまえは、たんごだけではなく、ぶんで いえるようにしましょう。		

【今日 勉強したこと】

	月	日	曜日	先生の名前
(1)	今日のテーマ			
(2)	新しく覚えたことば			
(3)	新しく覚えた文			
(4)	これから学習したいことばや文			
(5)	今日のテーマはどうでしたか。			
	先生のコメント			

次のページに、今日の教室で使ったプリントなどを、とじておきましょう。

【今日 勉強したこと】

月	日	曜日	先生の名前
(1)	今日のテーマ		
(2)	新しく覚えたことば		
(3)	新しく覚えた文		
(4)	これから学習したいことばや文		
(5)	今日のテーマはどうでしたか。		
	先生のコメント		

次のページに、今日の教室で使ったプリントなどを、とじておきましょう。

【今日 勉強したこと】

月	日	曜日	先生の名前
(1)	今日のテーマ		
(2)	新しく覚えたことば		
(3)	新しく覚えた文		
(4)	これから学習したいことばや文		
(5)	今日のテーマはどうでしたか。		
	先生のコメント		

次のページに、今日の教室で使ったプリントなどを、とじておきましょう。

【今日 勉強したこと】

月	日	曜日	先生の名前
(1)	今日のテーマ		
(2)	新しく覚えたことば		
(3)	新しく覚えた文		
(4)	これから学習したいことばや文		
(5)	今日のテーマはどうでしたか。		
	先生のコメント		

次のページに、今日の教室で使ったプリントなどを、とじておきましょう。

【今日 勉強したこと】

月	日	曜日	先生の名前
(1)	今日のテーマ		
(2)	新しく覚えたことば		
(3)	新しく覚えた文		
(4)	これから学習したいことばや文		
(5)	今日のテーマはどうでしたか。		
	先生のコメント		

次のページに、今日の教室で使ったプリントなどを、とじておきましょう。